平成28年度　シラバス　授業計画

水理学ＩB(Hydraulics IB)

担当教員名	神田　佳一	
学科，科目詳細	都市システム工学科 3年 後期 専門科目 必修科目 1単位 講義	
学習・教育目標	(D)(F)	
科目の概要	水の流れの性質を知り、それを制御し利用することは文明の発生とともに始まった技術である。水の大切さ、流れの重要さは今日においても少しも変わることはない。こうした水の流れについての知識と技術について学習する。	
テキスト(参考文献)	日下部重幸他：「水理学」、コロナ社。参考資料をスライドで適宜示すとともに、プリントを配布する。	
履修上の注意	演習問題等を数多く解いて内容を十分に理解すること。ノートをしっかりととること。電卓を持参すること。身近な水の流れに興味をいだき、流れの不思議さを発見するよう心掛けてほしい。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	定期試験（70%）、演習課題（30%)の割合で評価し、60点以上を合格とする。	
連絡先	kanda@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容
第1週　オリフィスについて学習する
第2週　堰について学習する
第3週　水門について学習する。
第4週　運動量の法則について学習する。
第5週　運動量の法則について学習する。
第6週　運動量の法則の応用について学習する。
第7週　運動量の法則の応用について学習する。
第8週　中間試験
第9週　管路の摩擦損失について学習する。
第10週 管路の摩擦損失について学習する。
第11週 管路の形状損失について学習する。
第12週 管路の水頭計算について学習する。
第13週 サイフォン・ポンプ・発電機について学習する。
第14週 管路網について学習する。
第15週 管路網について学習する。
期末試験